

# わが子を良い子に

十、てきぱきしてる子

倉橋 惣 三

子どもに限らず、大人でも、もの事がぐづぐづと煮え切らないのは、性質とはいいひ條、どこかに生活力の不足のあることです。何かしかけてぐづぐづ、一旦きめたこともぐづぐづ、ものゝ決定がつかず、實行力が鈍い。傍で見てゐても、いやになつて仕舞ふやうなのが、あります。氣力缺乏が、神經衰弱かです。どつかん小僧がえらいといふ譯ではないですが、起きてゐるか寝てるか分らないやうなものも困つたものです。苟の子はおつとりしてゐましてといふとお殿様のやうですが、ぼんやりしてゐてといふと、馬鹿殿様になります。忙しい時局下、そんなのは役に立ちません、平安の都大路で日なたばつこでもしてゐる役です。

實行がのろいのはまだいゝとして、そ

ういふ子に限つて、濟んだことをぐづぐづと愚痴つぽかつたり、思ひ切りが悪く、あきらめがつかず、いつまでもぐづぐづと胸の中をぬるゝさせてゐます。これは行動の上よりも一層よくないことで、そういふ子には進歩も發展も少ないことです。

こういふぐづぐづは性質といへば性質ですが、行動から性質の方へ及ぼす影響こそ、教育上大切な問題です。行動のぐづぐづは、忙しい用に間にあはないといふ位で濟むこともありませうが、精神がてきぱきしないことになる、一種のもうゝ状態、性格的に心配なことです。そういふ精神状態は、なぜ心配かといひますと、現在にはつきりしないからです。即ち現在がいつも過去にからまれ、

## 手製 榮養 お八つ

厚生科學研究所  
國民榮養部 佐々木理喜子

都會地では御菓子切符制になつてまゐりますので、甘いお菓子が子供さん達の心をなぐさめますが、家庭でお八つを作つた習慣は捨てず、御子様の健康の爲に工夫していただくべき度く存じます。

【1】ピーナツ和へ

材料 干うどん二〇瓦、りんご五〇瓦、みかん五〇瓦、ピーナツ五、砂糖五瓦、以上で一五九カロリー  
作り方 干うどんを普通に茹で、五分位に切り水氣をよくきります。りんごは皮を取つて三分位の養目に、みかんは袋から實を取り出します。ピーナツを一吋と摺り砂糖を加へ、水で多少ゆるめまゝす。うどんと林檎をよく和へ、小皿に盛り、上にみかんのせませす。

【2】おさつこのロール

曇らされてゐるからです。そうしては次へ〜と現在をつかめなくなるのです。悪といふ譯でもありませんが、現在に生き得ないものは、しつかりした驥りにもならず、責任感などいふ大切なことも持てなくなりまゝ。身を立てることも出来ず、國のおつとめも出来ません。

ところで、斯ういふ風の見える子どもは、早く直さんといけません。一種の癖でもあるのですから、日々々々それが治りにくくなりまゝ。幼稚園の子で、朝の出がけに起きかけて一とぐづり、御飯をたべかけて一とぐづり、靴をはきかけて一とぐづり、といつた風のが往々にしてあります。面倒くさいから、うつちやつて置くではいけません。どうせそうさせなければならぬし、そうすることなので、すから、きつぱりと激励督促、ひつぱつていゝも實行させるのがいゝのです。今日はまあ大目に見るで、親が負けては、子をしてさなきだに負けてゐる自分といふものに又負けさせる事になります。あゝ

あの時あゝすればよかつた。姉ちゃんがあんなこと言つたからとか、そうした愚痴は、あまつたれ子などによくあります。が、一切相手にならぬことです。その時はそれが尤ものことであつても、過去に囚されてゐるといふことそのことは好ましくないことですから、相手にならないが、いゝのです。それが蓄じると、人のしたことを、いつまでも〜うらんでゐるといつた風のことも起ります。極くよくないことです。新しい生活へ展開してゆくことを、どの位妨げられるか分りません。

ところで、さて、子ども斯ういふ習癖は、その子一人の性質といふよりも、周囲の人の影響が大きいのものです。ぐづ〜屋のお母さんが一番大きな影響を與へます。そういふお母さんと、親子でぐづ〜しあつてゐては、いつまでたつても切りのあるものでなく、ぐづ〜しないど物足りないなんてことになりませう。

材料 さつまいも八〇瓦、メリケン粉一〇瓦、赤味噌五瓦、砂糖五瓦、以上で一五三カロリー

作り方 さつまいもは、蒸して皮をとり、よく潰します。メリケン粉をまぜ、少し水でゆるめて、フライパンで両面を焼いて皮を作ります。此の中にお味噌を平に塗り、くる〜巻き、小口から長さ五分位に切ります。お味噌は、砂糖を加へ、水でゆるめ、火にかけて少し煉ります。柚の皮を卸して少々加へます。

### 【3】たから包み

材料 さつまいも七〇瓦、メリケン粉一〇瓦、人参一〇瓦、林檎四〇瓦、砂糖五瓦、以上で一五三カロリー

作り方 【2】の材料のおさつとメリケン粉をまぜて練り、薄くのばして皮を作り此の中に、人参と林檎を小さく切つて、甘く煮たものを包み、十五分位蒸します。